

HF_{for}BS[®]
平成基礎科学財団

第4回
「小柴昌俊科学教育賞」

< 最終選考会・表彰式 >

2008年3月23日

於：東京大学「小柴ホール」

主催：財団法人 平成基礎科学財団

<http://www.hfbs.or.jp>

ごあいさつ

平成基礎科学財団理事長
東京大学特別荣誉教授
小柴昌俊

平成基礎科学財団は「基礎科学、純粋科学に光をあて、基礎科学の面白さが分かる教育の普及、意欲と夢をもった若者を育てること」を目標に2003年に設立されました。この財団事業のひとつが、“小柴昌俊科学教育賞”の授与による基礎科学教育の振興です。

科学の探究は極めれば極めるほど深奥なものです。科学は意外性に満ちあふれています。基礎科学はその宝庫です。だから面白いのです。この醍醐味を是非、若者たちに体感していただきたい。これが小柴昌俊科学教育賞創設の動機です。「理科教育が危ない」といった今日の状況に照らし、基礎科学への興味と関心を高めるため、授業内容・方法、教材・教具等の開発及びその指導法などで、新しい発想と工夫を教育現場に期待したいと考えました。

1. 表彰の目的と基準

本賞は児童・生徒の基礎科学への興味と関心を高めるため、新しい発想と工夫に満ちた理科教育プログラムを開発・実践し、理科教育に関し著しい教育効果を上げた団体又は個人に対し贈ります。また、その実践事例に対し助成します。その基準は以下のような事項を目安とします。

- (1) 児童・生徒の思考を深め、創意や主体性を促進し、創造性や独創性を高めるための指導を行っている。
- (2) 効果的な教材・教具等を開発し、それらを利用して楽しく、かつ、奥深い授業を実践している。
- (3) 授業内容や観察・実験の準備や実施方法などで、教える事柄を工夫している。
- (4) 自然科学に対する興味と関心を高め、科学的な能力・態度の育成に重点を置いた良好な学習環境を整備している。

*ここで理科教育とは幼児教育や小学校、中学校、高等学校に於ける理科、算数・数学に関する教育をいいます。

2. 表彰

- | | | |
|---------|-------------------------|----|
| (1) 優秀賞 | (賞牌 - 金メダル - 及び副賞100万円) | 1件 |
| (2) 奨励賞 | (賞牌 - 銀メダル - 及び副賞50万円) | 3件 |

3. 選考委員

秋山 仁	平成基礎科学財団理事、東海大学教育開発研究所所長
海部 宣男	平成基礎科学財団理事、国立天文台名誉教授
小林 俊一	平成基礎科学財団理事、秋田県立大学学長
朽津 耕三	東京大学名誉教授、東京農工大学客員教授
森 裕司	平成基礎科学財団理事、東京大学大学院農学生命科学研究科教授
和田 昭允	東京大学名誉教授、お茶の水女子大学理事

4. スケジュール

- 10:30 開会
理事長挨拶
- 10:45～11:05 プレゼンテーション
「かがくくらぶコスモで育つ小学生たち」
- **かがくくらぶコスモ 代表者 平井 崇子**
- 20年の長きに亘り、小学生を対象に理科の実験や工作のプログラムを月4回恒常的に実施し、科学の面白さや大切さを子供たちに体感してもらうプログラム。
- 11:10～11:30 プレゼンテーション
「創造的工学研究を活用した小学生向け体験型理科教育の実践」
- **東北大学大学院工学研究科 創造工学センター 代表者 牧野 正三**
- 先端研究の場である創造工学センターの施設を使用して、地域理科教育活動の一環として小学生を対象とする理科教室を開催したり、全国の高校生を対象に最先端の科学を体験できる活動を大規模に行っているプログラム。
- 11:35～11:55 プレゼンテーション
「海洋性バイオマスを活用した工業教育の新しい展開」
- **門脇 宏則** (所属:宮城県石巻工業高等学校)
- 地域の廃棄物である海洋性のバイオマスを工業的な有効利用を目的にした天文物理部の活動で、地場産業や地域に貢献するだけでなく学校の学習の意欲高揚にも多大な効果をあげているプログラム。
- 12:00～12:20 プレゼンテーション
「自然に働きかけ、実感しながら学び合う児童の育成
- **地域をつなぐエコサイクルランド建設 -**
- **吉井町立入野小学校 代表者 校長 片山 和子**
- 本物を体験させるために、校内にエコサイクルランドを建設し、その施設を理科の授業に活用し、自然や環境の保全を意識させ、理科の楽しさや重要性を実感することを目指したプログラム。
- 12:30～14:00 休憩 (選考委員は最終選考会議を行います。)
- 14:00～15:00 表彰式・理事長挨拶
- 15:00 閉会

お願い

1. 質問は選考委員のみとします。(一般の方の質問はできません。)
2. 撮影は報道関係者のみとし、一般の方の撮影を禁止します。
3. 録音は一切禁止します。
4. 携帯電話の電源はお切りください。